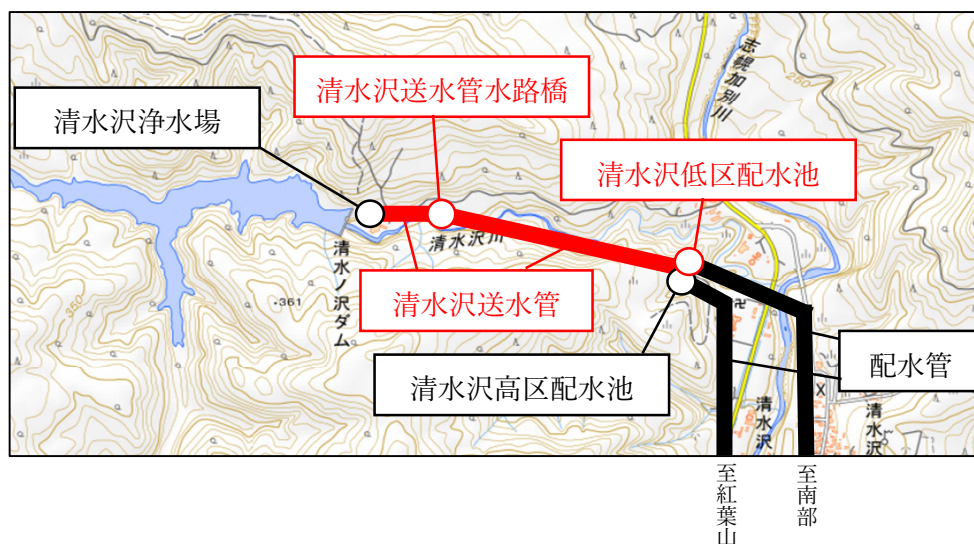
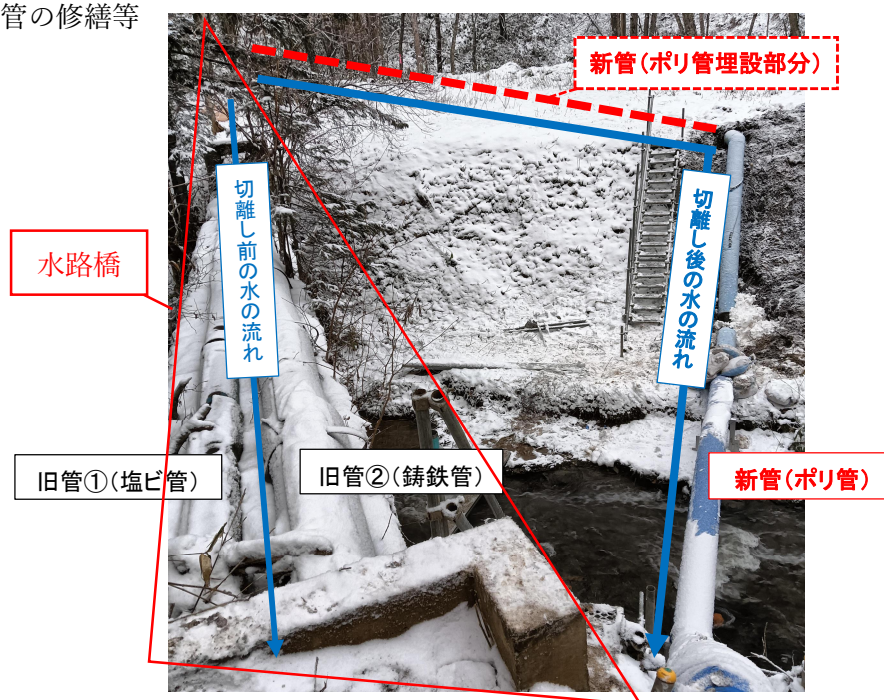


清水沢送水管・清水沢低区配水池の修繕等

1. 施設の位置



2. 清水沢送水管の修繕等



- ※旧管①（塩化ビニール管、口径 150mm）は浄水場から配水池手前まで（水路橋部分含む）の約 800m分を切離し⇒二条管を一条化して管路延長削減
- ※旧管②（ダクタイル鑄鉄管、口径 250mm）は新管（耐震継手のポリエチレン管、口径 200mm）接続部間（水路橋部分含む）の約 50m分を切離し⇒管路ダウンサイジング及び耐震化

3. 清水沢低区配水池の修繕等

屋根の防水層【張替前】



※ウレタン防水（ひび割れ、剥離あり）



屋根の防水層【張替後】



※FRP 防水（耐久性、耐水性等向上）⇒配水池の長寿命化